

2018年12月8日 発行



公益社団法人 福井県理学療法士会 News Letter No.187

発行人：福井県理学療法士会
〒910-0855
福井市西方 1-2-11 嶋田病院
会 長：四谷 昌嗣
ニュース編集部：辻 大樹
会員数：921 名
施設数：167 施設
(平成 30 年 11 月末現在)

福井しあわせ元気国体・大会（障スポ）を終えて
～国体を機にスポーツサポート事業の拡大へ～

ふくい国体準備委員長 介護老人保健施設 新田塚ハイツ
山崎 孝

福井国体に向けて、県士会組織にふくい国体準備委員会が設置され、五十嵐前委員長の後を受け、3年間務めさせてもらいました。50年ぶりの地元国体、PTとして迎えられるのは誰もが最初で最後。私が2年目の年に県士会がサポートした鯖江世界体操選手権での体験がその後の仕事意識により影響を与えていたため、この国体を多くの会員に関わってほしい気持ちでした。

本国体のPT会員の協力体制は福井県スポーツ協会 スポーツ医・科学委員会が主導となり、県認定のアスレティックトレーナー（APT）の認定資格を作りました。約70名の会員が指定研修や現場実習を受講してAPTを取得しました。そして各競技団体の専属トレーナーとして約3年前から配置するといった画期的な策がとられました。全競技の国体強化選手全員に標準化されたメディカルチェック、そして毎月の活動報告といった業務があり、関わったAPTはここでトレーナーとしての職務を教えられたはずです。トレーナー活動は平日の勤務後に高校の部活に向かう者、週末の練習に日中を通して参加する者、合宿遠征に帯同する者と本当に自分の時間を割いての活動、ご苦労様でした。天皇杯、皇后杯の獲得に一役担ったことは言うまでもありません。これからも競技団体からの依頼を受けて残る者、違う競技でトレーナー活動を開始する者がいると思いますが、この国体でのトレーナー経験を生かし、今後の活動フィールドで活躍していただきたいと思います。

次に、障スポの方は、全15会場のうち、6会場を理学療法士会にコンディショニングブースを任されたことや、主要競技である陸上や車椅子バスケの会場を依頼してきたことから県の理学療法士会への期待を感じました。本国体をサポートしたAT・APT以外のノーマルPTで臨むことを前提にスタッフを募集しました。ある病院からは全員のPTが応募してくれました。また4年前に県士会で計画し開催した中級障害者スポーツ指導者の有資格者にも声をかけ、約60名が集まりました。大会当日のみのコンディショニングは、普段の理学療法で対応できることを証明しようとAPTのような指定研修は行わずに大会に臨んでもらいました（テーピング対応として若干名のATは配置）。大会終了後のアンケートでは全員のスタッフから「参加して良かった」という感想と、「今後もこのような大会サポートがあれば参加したい」という回答でした。

ふくい国体は終わりましたが、このようなサポートを継続しなければ「国体のレガシー」になりません。2年後には東京オリパラがあり、日本PT協会では選手村のコンディショニングブースのPT募集をしています。入職当時にはPTがオリンピック選手のサポートができるなんて考えもしませんでした。PTがスポーツ業界に参入できることを確実にしていくためにも、これで終わらずに継続してスポーツイベントへのサポートをしていくことが大切だと思います。 またやりましょう！



福井県理学療法士会

2018年12月8日

施設紹介



市立敦賀病院



市立敦賀病院は嶺南地域の中核病院であり、開設以来約130年経過する伝統ある病院です。

一般病棟、HCU、地域包括ケア病棟からなる332床で、訪問診療、訪問看護も行っています。



理学療法士15名、作業療法士7名、言語聴覚士4名で、脳血管、運動器、呼吸器、がん、心大血管、小児など幅広く対応しています。

「敦賀」と「セラピスト」の「Tポーズ」！

若手から大ベテランまでが、興味のある分野に対して知識や技術を深め、患者さんへのリハビリや、地域の方への公開講座などに還元しています。



いつも笑顔で元気あるリハビリ室から、元気を送っています！



2018年12月8日

福井しあわせ元気大会2018を終えて 当日の様子をレポート!!



福井国体を終えて ～車椅子アーチェリーのサポートを通して～

平谷こども発達クリニック

栗田 梨渚

私は2年前から車椅子アーチェリーのサポートに携わり、ストレッチや準備体操の考案などをさせていただいています。また、アーチェリー経験者として選手の方々と一緒に練習に取り組むこともあります。

選手の方々は昨年度から“地元で開催される”国体をより意識し、県外への遠征練習や大会出場にも力を入れてきました。選手の方々は県外に行くことで刺激を受けながら、福井での練習に励み、福井国体に臨みました。

福井国体で皇太子殿下と会話をする機会を得た選手の方は「試合よりも緊張したけど良い経験」と地元での開催に誇りを持っておられました。また、今年が初めての出場だった選手の方は「いつもよりも点数が下がってしまったけど、とても良い国体だった。次に向けてまた練習していきたい」と意欲をみせてくださいました。2年連続で福井代表として出場された選手の方は今年が最後の国体としており、「メダルは取れたけど、地元開催ということでこれまでよりも緊張した」と自分の結果に満足はいかなかったものの「開会式など雰囲気が本当に最高だった」と感無量の表情をみせてくださいました。今後は勝負の世界からは引退されますが自分のペースで楽しいアーチェリーを続けていきたいとのことでした。

福井で国体を目指す方は減ってしまいますが、アーチェリーは生涯スポーツとして長く楽しむことができるスポーツなので、サポート事業が終わっても皆さんと交流していけたらと思います。



2018 年 12 月 8 日

陸上競技コンディショニンググループ (CR) 報告**福井県こども療育センター 辻清張**

10/13～14、二日間にわたり 26 名の精鋭が陸上競技選手のコンディショニングに当たりました。陸上競技は 9.98 スタジアム、CR は隣接する福井県県営体育館で行われ、初日は 13～19 時、8 ベッド、二日目は 8 時半～19 時、10 ベッドを稼働させ、延べ 196 名に対応するハードスケジュールでした。陸上競技参加予定実人数は 1,068 名（主催者発表）ですから、五人に一人が CR を訪れた計算になります。（複数回来られた方もいるので、実人数換算で 15%前後かと思われます。）

初日は開会式の影響で十分な準備が出来ず、開始から 1 時間はドタバタでした。二日目の予約をしたいとお申し出や、アイシング用の氷が届いていないなど、会場責任者としては冷や汗の連続でしたが、本来の CR 各ベッドの運用と施術に関しては選手の皆様からとっても好評でした。初日終了後に二日目に向けてミーティングを行った際には、予約の見える化、受付からベッドへの案内、施術後の誘導などについてアイデアが出されたおかげで、二日目は 10 ベッドをスムーズに運用でき、選手の皆様から多くのお褒めの言葉をいただきました。これも、四谷会長と佐治先生のご指揮のもと 26 名が心ひとつに選手ファーストに心がけた結果だと自負しています。みんな、お疲れさまでした。ありがと～！

**福井しあわせ元気大会のコンディショニンググループに携わった経験****福井大学医学部附属病院 理学療法士 庄司一希**

今回福井しあわせ元気大会のコンディショニンググループに携わらせていただき、一番初めに浮かんだ感想はとにかく「楽しかった！」という思いです。会場では今から試合に臨もうとする、熱気溢れる選手達に圧倒されとても緊張しました。しかし、その中で自分にできることは何かと試行錯誤し、選手がコンディショニンググループを出る時に笑顔を見せてくれた時はホッと胸を撫でおろしました。普段は病院勤務で、そこでは得られない貴重な経験ができました。今後もこのような機会があれば是非参加したいと思いました。

2018年12月8日

福井しあわせ元気大会、コンディショニングルームの報告

リハぷらす 後藤優香

10月13、14日の2日間に渡って行われた福井しあわせ元気大会にて、敦賀市のきらめきスタジアムでコンディショニングルーム運営に携わらせて頂きました。

2日間とも天候にも恵まれ、観客の方も多く活気ある競技となりました。コンディショニングルームでは初日は告知不足もあり、利用者の数はそれほど多くはありませんでした。しかし2日目では昨日の試合の疲れを訴える方や、試合前のテーピングで利用して下さった方が多かったように思います。

普段の勤務では障がい者スポーツを行なっている現場に携わる機会もほとんどなく、選手の方々の話を伺えた貴重な体験になったと感じました。

今後も何らかの形で障がい者スポーツに関わり、選手やコーチ、監督の方々のためにより良い提案ができれば良いと考えております。



2018年12月8日



2018 年 12 月 8 日

福井県理学療法士会は 伊藤竜也選手を応援します！！

スポーツ支援部



伊藤竜也選手

プロフィール

17歳の時に交通事故に遭い車椅子生活となる。13年間スポーツは何もしていなかったが、2016年に福井県障害者スポーツ大会でパラリンピアンの高田稔浩さんに陸上競技を紹介され、元々団体競技や人の手を借りることが苦手で陸上競技であれば、ひとりで準備から片づけも出来ることにも魅力を感じ、陸上競技を本格的にスタート。2018年、競技に専念できる環境を求め、新日本工業株式会社に入社。専門は100m(T52クラス)で、メキメキ頭角を現し、2018年ジャパンパラ陸上競技大会で並み居る強豪を抑えて100mで優勝。現在アジアトップクラスの記録を持つが、更なる記録短縮をし、2020年の東京パラリンピックでメダル獲得を目指す。

主な実績

2018 ジャパンパラ陸上競技大会 T52 クラス 100m 優勝
2018 ジャパンパラ陸上競技大会 T52 クラス 200m 4 位
2018 ジャパンパラ陸上競技大会 T52 クラス 400m 4 位
2018 アジアパラ陸上競技大会 T52 クラス 100m 優勝



2018 年 12 月 8 日

県内の車椅子レーサー

伊藤竜也選手と車椅子で勝負してみよう！



日時：平成 30 年 12 月 23 日（日）13 時～14 時 受付：12 時半

会場：福井県営陸上競技場 サブトラック or サブトラック室内走路（天候によって）

参加費：無料

対象者：福井県理学療法士会会員

主催：（公社）福井県理学療法士会 社会局 スポーツ支援部

申し込み先：（公社）福井県理学療法士会 社会局担当理事 山崎孝

下記のアドレスに氏名・所属先を入力し送信して下さい

zaki21@yahoo.ne.jp

当日のイベント内容：

- ・伊藤選手と車椅子スタート勝負
- ・伊藤選手のフィジカル計測
- ・伊藤選手から海外レース報告
- ・競技用車いすの乗車体験 など
- ・見学のみでも可能です！



しあわせ福井スポーツ協会より競技用車いすを 2 台準備



2018年12月8日

事務局からのお知らせ 12月

◆ 会員の動向（平成30年11月末現在）◆

会員数：921名（勤務先会員 888名、自宅会員 33名）、施設数：167施設

新入会員：42名、休会者数：80名、退会者数：17名

※士会活動は皆様の会費によって運営されております※



◆ 外部団体からの資料（8月から11月）◆

下記の資料を事務局で保管しております。ご興味ある方は事務局へお問い合わせください。

学術誌		ニュース	
理学療法-臨床・研究・教育 第25巻	(公社)埼玉県理学療法士会	静岡県理学療法士会ニュース「ゆまにて」 No.169	(公社)静岡県理学療法士会
理学療法湖都	(公社)滋賀県理学療法士協会	和歌山県理学療法士協会ニュース 84号	(公社)和歌山県理学療法士協会
理学療法の科学と研究	(一社)千葉県理学療法士会	愛知県理学療法士会ニュース No.186	(公社)愛知県理学療法士会
理学療法学 Vol.45(2)	(公社)日本理学療法士協会	滋賀県理学療法士会ニュース No.209	(公社)滋賀県理学療法士会
高知県理学療法 2016 No.24	(公社)高知県理学療法士会	鹿児島県理学療法士協会ニュース No.75	(公社)鹿児島県理学療法士協会
第22回静岡県理学療法士学会誌	(公社)静岡県理学療法士会	J.P.T.A NEWS No.314	(公社)日本理学療法士協会
理学療法沖縄 学術誌	(公社)沖縄県理学療法士協会	福井県作業療法士会ニュース SUISEN Vol.1	(一社)福井県作業療法士会
理学療法研究・長野 No.46	(一社)長野県理学療法士会	らいちょう No.125	(公社)岐阜県理学療法士会
理学療法新潟Vol.21	(公社)新潟県理学療法士会	らいちょう No.126	(公社)岐阜県理学療法士会
福井県診療放射線技士会 ふあっと福井 第38号	(公社)福井県診療放射線技師会	大阪府理学療法士会ニュース 第269号	(公社)大阪府理学療法士会
理学療法学 Vol.45(3)	(公社)日本理学療法士協会	群馬県理学療法士協会ニュース 源流 No.135	(一社)群馬県理学療法士協会
第69回北海道理学療法士学術大会	(公社)北海道理学療法士会	秋田県理学療法士会ニュース 第184号	(公社)秋田県理学療法士会
第32回和歌山県理学療法士学術大会 大会誌	(公社)和歌山県理学療法士協会	山梨県理学療法士会会報誌 サポーターズ No.152	(一社)山梨県理学療法士会
理学療法の臨床と研究 No.27	(公社)広島県理学療法士会	士会だより 第176号	(一社)兵庫県理学療法士会
北海道理学療法Vol.35	(公社)北海道理学療法士会	静岡県理学療法士会ニュース「ゆまにて」 No.170	(一社)静岡県理学療法士会
理学療法学 Vol.45(4)	(公社)日本理学療法士協会	大分県理学療法士協会ニュース あおぞら No.116	(公社)大分県理学療法士協会
第9回Stimulation Therapy研究会in福井	医療法人寿人会 木村病院	かくどけい 128号	(公社)熊本県理学療法士協会
理学療法学群馬 Vol.29 2018	(一社)群馬県理学療法士協会	ゆきわり草 新潟県理学療法士会ニュース No.180	(公社)新潟県理学療法士会
静岡県理学療法士会学術誌 第37号	(一社)静岡県理学療法士会	年報ひたちの 平成29年度	(公社)茨城県理学療法士会
理学療法いばらき 第22巻	(公社)茨城県理学療法士協会	広島県理学療法士会ニュース No.255	(公社)広島県理学療法士会
理学療法学 Vol.45(5)	(公社)日本理学療法士協会	滋賀県理学療法士会ニュース No.210	(公社)滋賀県理学療法士会
		神奈川県理学療法士会ニュースNo.277	(公社)神奈川県理学療法士会
		京都府理学療法士会ニュース NOW No.278	(一社)京都府理学療法士会
		J.P.T.A NEWS No.315	(公社)日本理学療法士協会
		大阪府理学療法士会ニュース 第270号	(公社)大阪府理学療法士会
		愛知県理学療法士会ニュース No.191	(公社)愛知県理学療法士会
		リハ協ニュース 第1号	(一社)日本リハビリテーション病院・施設協会
		士会だより 第177号	(一社)兵庫県理学療法士会
		秋田県理学療法士会ニュース 第185号	(公社)秋田県理学療法士会
		福井県言語聴覚士会ニュース 第49号	福井県言語聴覚士会
		静岡県理学療法士会ニュース「ゆまにて」 No.171	(一社)静岡県理学療法士会
その他			
福井県老人福祉計画 福井県介護保険事業支援計画	福井県健康福祉部長寿福祉課		
NO Limit vol.74	(公社)日本理学療法士協会		
紀要 福井県言語聴覚士会 平成29年度 第12巻	福井県言語聴覚士会		
平成29年度本会規程集について（送付）	(公社)日本理学療法士協会		

2018年12月8日

第7回
福井県
運動器
理学療
法集
会

2019年

日時：2月24日（日）

9:00～15:00（予定）

医療法人 健康会

会場：嶋田病院

7F いちごホール

主催：福井県運動器理学療法研究会

後援：公益社団法人 福井県理学療法士会

内容（予定）

1）一般演題

2）リレーシンポジウム

「歩行を考える」

【演題募集】

運動器理学療法に関する症例報告
（研究報告でも可）を募集します
※発表者に会員の有無は問いません

募集期限：平成30年12月31日

演題申込先：

fukui_opt@yahoo.co.jp

※件名を第7回学術集会演題申込みとし

氏名・所属を明記し、抄録を添付して下さい

2018年12月8日

第7回 福井県運動器理学療法学会 リレーシンポジウム ご質問募集のご案内

テーマ：歩行を考える

- ① 正常歩行（バイオメカニクス・神経機構）
- ② Trendelenburg歩行
- ③ Stiff-knee gait
- ④ 易転倒性歩行

直立二足歩行が可能なヒトにとって「歩行」は生活上不可欠な動作です。そのため、理学療法において、獲得すべき動作の一つではないでしょうか。

しかし、正常歩行とは何？異常歩行とは何？どのようにアプローチしたら良い？と、臨床上で悩むことも多いのではないのでしょうか？

今回の学会では、「歩行を考える」をテーマに正常歩行と、代表的な異常歩行に関するシンポジウムを企画致しました。このシンポジウムの中で、先生方の臨床での疑問を基に総合討論を行いたいと思っております。そこで、事前に先生方からのご質問や疑問をお受けしたいと思っております。是非、多くのご質問をお待ちしております。ご協力の程、宜しくお願い致します。

募集期限：平成31年2月17日（日）

申込先：fukui_opt@yahoo.co.jp

※件名を「第7回シンポジウム質問」とし、氏名・所属・質問を明記して下さい
(当日、質問者は匿名とさせていただきます)



【編集後記】

国体、げんき大会にサポートに関わった皆様お疲れ様でした！

連日の福井県選手団の活躍は、皆さんのサポートなしではなかったと思います！お疲れ様でした！



賛助会員

ミナト医科学株式会社 金沢営業所 石川県金沢市金市町二 18 番 1	ハシノメディカル 小浜市千種 1-10-18
ツールケア 福井県福井市加茂河原 2 丁目 13-32-2B	有限会社 奥義肢製作所 福井県福井市二の宮 2 丁目
株式会社ミタス 福井市問屋町 4 丁目 901 番地	
順不同	